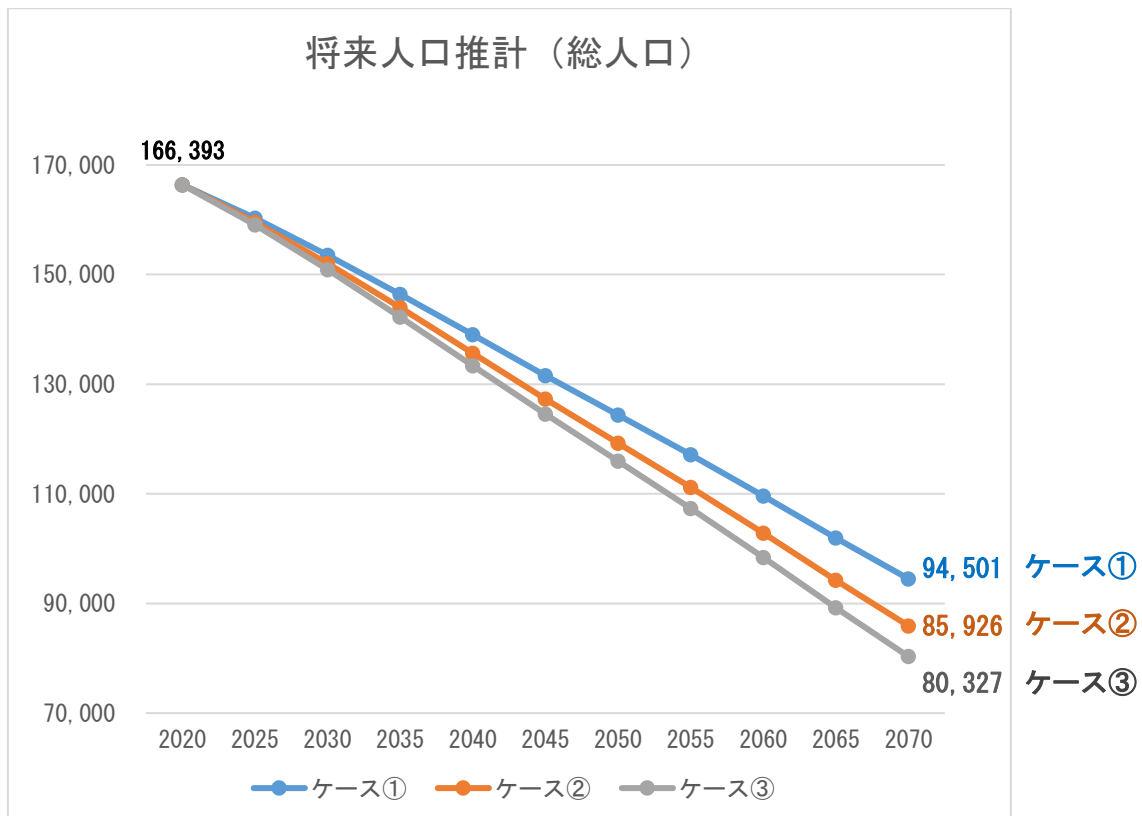


高岡市の将来人口（見通し）

■推計ケース

推計区分	自然動態（出生率）	社会動態（移動率）
ケース①	2024 年の合計特殊出生率（高岡市：1.37）から徐々に上昇し、2040 年に 1.5 へ上昇すると仮定	国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計値のうち、若年層（「15～19 歳→20～24 歳」区分）の半数が定着、U ターン等により、社会動態が改善すると仮定
ケース② （社人研準拠）	社人研の推計値に準拠（合計特殊出生率：1.30～1.38 程度）	社人研の推計値に準拠
ケース③	2024 年の合計特殊出生率（全国平均：1.15）まで低下し、継続すると仮定	社人研の推計値に準拠



■推計結果

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の地域別推計や直近の指標を用いて試算した結果、高岡市の将来人口は 2040 年には、140,000 人程度、2070 年には、80,000～95,000 人程度まで減少する見込みです。今後は、この見通しを踏まえて、人口減少に対応した取組を確実に進めていく必要があります。